

2023-2024
音の風
年次報告書



～風にふかれて～

設立 20 周年記念



音の風とは？

What's OTONOKAZE?

「特定非営利活動法人音の風」は、

地域に暮らす人々とともに音楽を分かち合うものの育成と派遣を行い、

音楽を通して心の交流の機会を創出します。

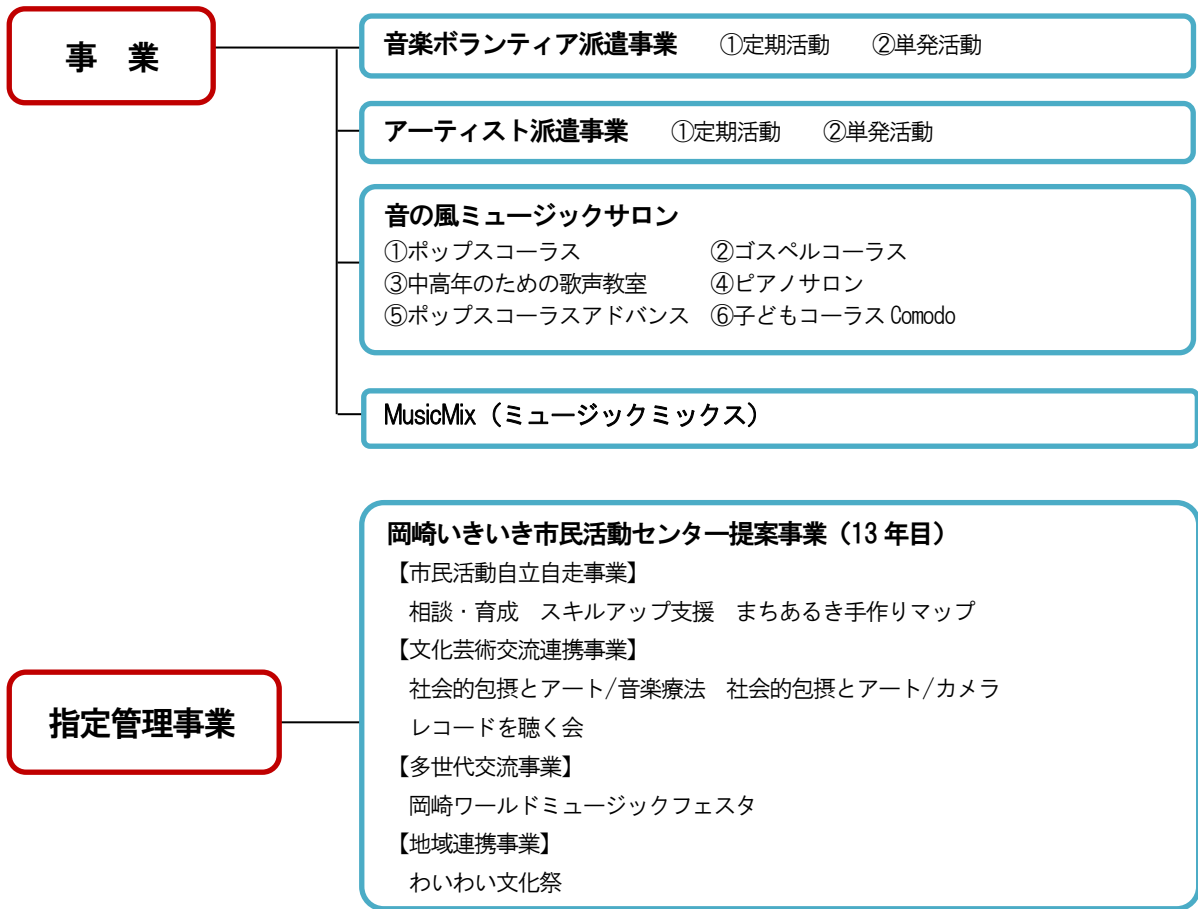
社会福祉へ貢献するとともに、音楽文化の向上につなげます。



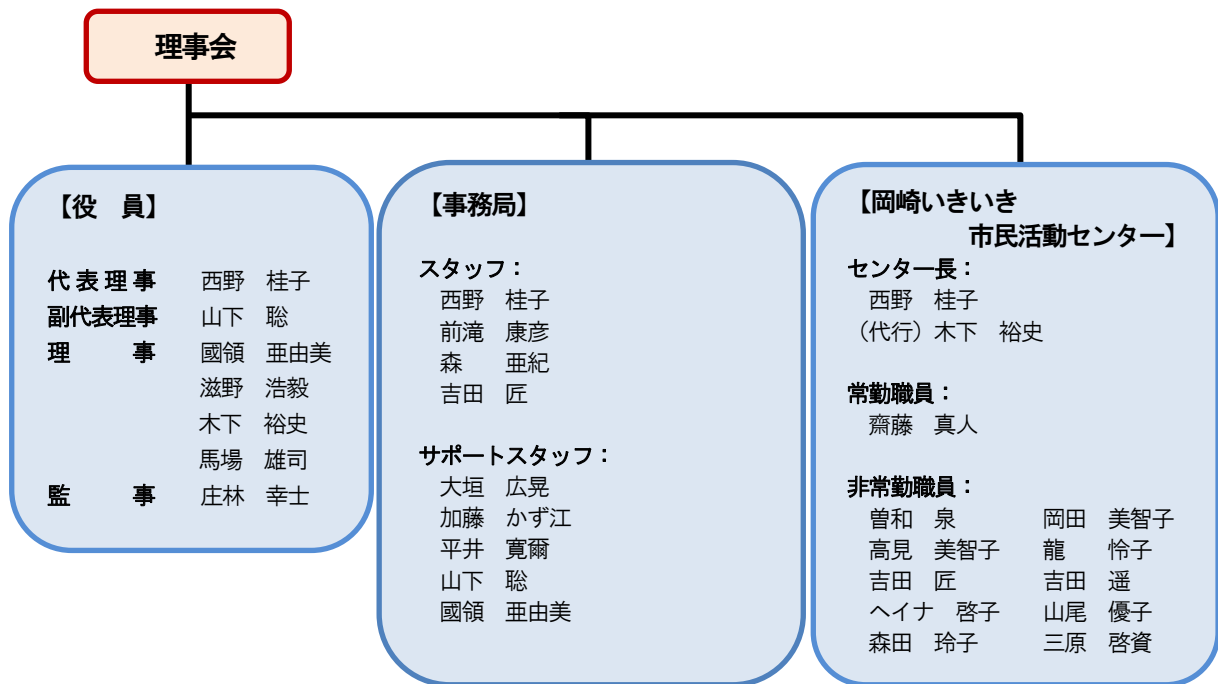
— 目 次 —

2023 年度事業及び組織体制	-----	2
音楽に向き合う時間を大切に	-----	3
2023 年度のトピック	-----	4
2023 年度事業報告	-----	5
理事会・事務局	-----	18
音の風設立 20 周年記念イベント	-----	19
2023 年度のあゆみ	-----	21
2024 年度 事業計画案	-----	23
賛助会員・寄付者 / 関係先	-----	26

2023 年度事業及び組織体制



事業実施体制



音楽に向き合う時間を大切に

代表理事・西野桂子

皆様には日ごろより当会の音楽活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。街には賑わいが戻り、ようやくアフターコロナの日常を実感できる日々が訪れています。そして私たちの元にも、活動依頼の相談が増えてきており、長かったここまでの日々を振り返りながら、まるで夢でも見ていたかのような感覚に陥っていました。

しかし、この数年で少し冷静さも取り戻せたように感じています。音の風設立以降、ノンストップで走り抜けてきたせいか「音楽が今ここにあること」や「音楽活動をする事」に対する価値を見失いがちだったかもしれないと、今となっては、あの数年間もよい期間だったと肯定的に捉えることができます。実際に、地域で音楽活動に取り組む意味だとか、音楽とひととの関係だとか、自分自身の音楽の向き合い方だとか、そんなことをゆっくり考えながら、アフターコロナに向けて、音の風の新たな音楽活動の在り方を探るきっかけにもなりました。

2023年12月に開催した、設立20周年記念イベントでは、会員の皆さんのはつらつとしたパフォーマンスを見て、何度も心が揺さぶられました。「音楽がある生活の幸せや心地よさ」を再確認し、音の風の存在意義を改めて確信した次第です。

私たちの使命は、この「幸せや心地よさ」を、多くの場に届けることです。音楽活動の本格始動に向けて、ぜひ会員の皆様のお力をお貸しください。これからも皆様と協力して、有意義な一年間にしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



2023年度のトピック

音の風 20年の歩み

【2003年～2006年】

◇音楽を通して社会福祉に貢献することを目的に法人格取得。
会員12名でスタート◇音楽ボランティア養成講座事業実施
◇高齢者のための手作り楽器事業実施◇会員親睦会みゆ～ふえす
開催◇中高年のためのピアノサロン事業開始◇親子で音楽ボラン
ティアに行こう事業◇第1回スマイルミュージックフェスティバル
事業（2006年）

【2007年～2010年】

◇京都市市民活動総合センターにスモールオフィスを開設
◇大学学生連携開始（京都女子大学発達教育学部教育学科音楽
教育学専攻）◇山科にスモールオフィス移転◇「音の風音楽塾」大
学の専門の教授による講義を開催◇「音楽サポート隊」学生によ
る合唱指導を実施

【2011年～2014年】

◇京都市岡崎いきいき市民活動センターの指定管理者となる
◇音の風10周年記念パーティみゆ～ふえす実施◇音の風ミュ
ージックサロン開講◇新ロゴマークに変更

【2015年～2017年】

◇ピアノサロン再開◇スマイルミュージックフェスティバル事
業第10回を迎える◇音楽ボランティア派遣・アーティスト派遣
の活動数年間500件以上

【2018年度～2019年】

◇space ONZO スペース オンゾ開館（事務所移転・貸館事業）オープニングイバンド「クラビラキ」開催◇子どもコーラス
comodo、ポップスコラサードバンス開講◇短期音楽講座開催目的の為、クラウドファンディングを募り目標達成◇一般社
団法人 非営利組織評価センター（JCNE）ベーシック評価を受ける◇新型コロナウイルス蔓延の為、スマイルミュージック
フェスティバル事業（第13回）中止

【2020年～2021年】

◇space ONZO スペース オンゾ閉館◇緊急事態宣言により岡崎いきいき市民活動センター休館、ミュージックサロン通常講
座休講◇ミュージックサロン、オンラインや動画作成での活動に取り組む◇「新型コロナウイルス対応ガイドライン」策定
◇スマイルミュージックフェスティバル映像作品事業開催・動画公開◇高齢者向け介護予防プログラム「MusicMix（ミュ
ージックミックス）」を開発

【2022年～2023年】

◇会費自動決済開始◇会員交流会「みゆ～ふえす2022」開催◇新型コロナウイルス感染症の位置づけ変更により「新型コ
ロナウイルス対応ガイドライン」廃止◇設立20周年パーティー開催



年次報告書「風に吹かれて」
1号～10号



年次報告書「風に吹かれて」
11号～20号

音楽ボランティア・アーティスト派遣 活動依頼急増中！

2023年5月8日、新型コロナウイルス感染症の位置づけが「新型インフルエンザ等感染症（いわゆる2類相当）」から「5類感染症」になり、それ以降音楽ボランティア、アーティスト派遣の活動依頼が増えてきております。長いトンネルを抜けた如く、これからは会員の皆様に活躍いただけるようになりました。次年度も活動依頼がさらに増えてくると予想されますが、活動者が不足している状況です。是非これを機に会員の皆様の活動範囲を広げていただきたいと思います。

会報等で活動の情報を連絡いたしますので、是非ご注目いただき、活躍にご参加いただきますようよろしくお願いいたします。



2023 年度事業報告

事業報告 1-1, 1-2 音楽ボランティア派遣事業：定期、単発活動

声を出し、みんなで一緒に歌うことで
心は幸せに満たされます

音楽ボランティア派遣事業活動では、音楽による余暇活動の支援を行っています。

1 施設につき 2~4 名ほどのグループで訪問し、約 45~60 分のプログラムを進める活動をしています。

コロナ禍以降、一度退いてしまった施設については、現在もボランティア派遣の受け入れが状況は改善せず、定期活動は粟田学区、有済学区の 2 施設のみに留まったままです。伴奏可能な複数のメンバーでローテーションを組み、粟田学区健康すこやか学級は毎月 2 回、有済は 1 回の頻度で活動を行っています。有済学区健康すこやか学級に関しては、今年度からは歌唱

指導も求められるようになり、伴奏者だけでなく進行しながら歌うことが出来るメンバーが活動に参加するようになりました。

一方、単発活動については、アーティスト派遣の際にサポーターとして参加する程度の活動頻度でした。

活動先（定期）	担当	回数
粟田学区 健康すこやか学級	上田・加藤・米谷・嶋野・ 田川・畠・村岡・山口・山下	18
有済学区 健康すこやか学級	谷口・河野・西田	5
ひとつぶの種	村岡	1
合計		24

※「ひとつぶの種」は、次年度より月 1 回の定期活動とし、毎月交代で様々な会員が活動していくことになっています

Pick up!

東山区粟田学区健康すこやか学級（定期活動）

すこやか学級というのは、高齢者の集いの場として地域の学区社協が主催している活動で、毎月 2 回（第 2、第 4 土曜日）13 時 30 分~14 時、歌のボランティア活動として参加しています。1 回あたり 2~3 名の担当を決めて伴奏を行っています。今年度は、見学から来られてすぐに入会し、活動に関わって下さっている積極的な新会員の方々もいます。個々の予定もあり、担当を組むのに余裕がある状況ではありませんので、とても有難く嬉しく思います。

数人で活動を行うことにより、MC や伴奏を分担でき、アイデアや選曲も勉強になることや気づきもあります。粟田すこやか学級では、音の風が発行している曲集（青い本）を準備いただいております。毎回その中から、季節にちなんだ曲や歌謡曲等を 6~7 曲事前に選び、ピアノやギター伴奏で歌っていただいております。

コロナ禍も緩和され地域の参加者の方々もかなり増えてこられています。少しずつ、他の学区のすこやか学級、音楽ボランティア派遣の活動も増えてきつつあります。伴奏（ピアノ、ギターなど）や楽器ができなくてもお話し（MC）、が得意！！など、興味のある方は、ぜひ見学からでもお待ちしております。

（Report：米谷亜由美）



写真：2023 年 粟田学区健康すこやか学級

<2023 年度 音楽ボランティア派遣事業総括>

活動件数：24 件（前年度 17 件）

定期活動：24 件 収入 79,200 円 支出 12,959 円（2022 年度 14 件 収入 46,200 円 支出 0 円）

単発活動：0 件 収入 0 円 支出 0 円（2022 年度 3 件 収入 9,900 円 支出 0 円）

定期担当者：上田、加藤、河野、米谷、嶋野、田川、谷口、西田、畠、村岡、山口、山下

すこやか学級の音楽ボランティア派遣は 2 件が安定して継続。コロナ前までは音ボラ派遣先だった月輪すこやか学級は今年度よりアーティスト派遣に移行した。それ以外の学区については、定期活動が復帰する様子はみられないままです。

音楽を通して心と心を通い合わせ

自分らしく表現することを大切にしています

アーティスト派遣事業での定期活動では、主に音楽療法活動を行っています。コロナ禍で一時期活動を取りやめていた施設もありましたが、今年度になってからは続々と再開され、活動回数も元通りになってきました。また、各学区で行われている地域の交流の場「健康すこやか学級」でのアーティスト派遣活動も行っています。

洛西ふれあいの里デイサービスセンター

毎週金曜日の午前中、2名で音楽療法活動を行っています。ピアノ演奏や様々な楽器を用いて1人1人の利用者とセッションを行っています。洛西デイでは、法人設立50周年記念セレモニー(2023.2.7 国際会館)に向け、音の風との共同で「おおきなかぶ」をモチーフとした音楽劇の作成に取り組みました。

京都市山科障害者デイサービスセンター「山科ぶらんこ」

長期に渡り続けてきた「山科ぶらんこ」での活動。癒しの時間として音楽をお届けしに行っていたつもりでしたが、今振り返ってみれば毎回の活動は、こちらが癒しや元気をいただくことの方が多かったように思います。5名から8名くらいの活動が多く、始まりの歌で1人ひとりのお名前をお呼びした後、季節の唱歌や童謡、歌謡曲やアニメソングなどを歌わせてもらっていました。リクエストをいただくこともありました。「山科ぶらんこ」のスタッフの中には音楽をされる方も多く、時には一緒にセッションして、とても楽しく活動させていただきました。ジブリの曲だけに反応される方、歌って踊れるムードメーカーの方、パーカッションが得意な方、また絶対音感のある方にはトランスポーズが使えずに奮闘しました。

20年の間には、私生活でも色んなことがありましたが、どんな時も続けてこられたことは「音の風」の活動として行かせていただいていたからに他なりません。本当にありがとうございました。(Report: 吉田さつき)

※2024年3月末で、吉田さんの「山科ぶらんこ」での活動が終了しました。

吉田さん、長年に渡りご活動いただき、ありがとうございました。

活動先(定期)	担当	回数
洛西ふれあいの里デイサービス	今井・大槻・松本	46
大原野の杜	今井・大槻・松本	41
LPW(演奏指導)	西野靖	24
LPW(引きこもり支援)	大槻	48
かしの木学園	八木・今井	35
なづな学園	八木・吉村 ※	24
山科ぶらんこ	吉田	12
大照学園	駒井・MM ※※	22
月輪学区健康すこやか学級	不定 ※※※	3
合計		255

※ ボランティア会員として吉村さんにご協力いただいています

※※ ミュージックミックス担当: 岡田・吉田(貴)・吉岡

※※※ 毎月メンバーを交代して活動しています



吉田さつきさん(左から2番目)とスタッフさん達

Pick up!

東山区 大照学園

ちょうどクリスマス当日、参加者11名とでクリスマス会をしました。サンタ帽をかぶっていただき、色々なクリスマス音楽を聴いていただくと、皆さんニコニコされていました。そのうちお1人が鈴や楽器を触りだし、皆さんもすぐに楽器を触りたいという様子になったのでお配りし、クリスマス音楽に合わせて2、3曲合奏しました。

次に、ハンドベルを出して音を聴いてもらいました。ウワーツと興味津々の目をされ、低いドの音から順番に紹介し始めると、「次はレ！」というように、皆さんから先に教えてくれました。ハンドベルで「キラキラ星」を演奏し、その後皆さんにも1つずつ持っていただきチャレンジしてもらいました。とてもゆっくりゆっくりの、テンポで挑戦したところ上手く演奏が出来、大山先生も拍手してくださいました。それを2度ほどチャレンジして楽しみました。

最後は、「今年最後に元気に体操しましょう！」とお声がけし、皆さんの大好きな「手のひらを太陽に」の音楽をかけ、お決まりの振り付けで体操をしました。皆さん立ち上がってノリノリで体操して下さいました。帰り際、「先生、よいお年を」と、何人か握手を求めてくださり、とても嬉しかったです。ほんとうに素敵なクリスマス会が出来ました。

(Report: 駒井裕子)



アーティストの演奏に癒されながら、
みんなで参加型の活動も楽しんでいます

単発活動は、地域の高齢者サロンでの音楽活動、地域の恒例行事、季節ごとのイベントなど依頼は様々です。

2023年度は、コロナ禍以降激減していた活動依頼が徐々に増えました。また、アーティスト単独での器楽演奏など、鑑賞をメインとする活動が中止となっていたものが、参加型の活動を希望する施設も増えてきました。

クリスマスなどイベントの多い時期には、普段の定期活動に加えて季節に合わせた活動の依頼が集中するため、担当するアーティストさんの調整に苦慮する場面も出てくるようになりました。コロナ禍では幾度となく繰り返された活動中止や延期なども起こらず、全ての活動を無事に開催できました。

活動の際には、久しぶりに大人数で集うことや、声を出して歌うなど、以前のように音楽に触れることができたことを、皆さん大変喜ばれていました。また、初めての活動依頼から音の風の活動へ気に入ってください、1年間で複数回の依頼をしてくださった施設もあり、ここ数年になかった手応えを感じた年でもありました。

Pick up!

左京区 松ヶ崎学区「敬老会」

10月も後半になりましたが、いつまでも夏が過ぎ去らない陽気の金曜日、松ヶ崎橋東詰上の「京都北山モノリス」と言う名のホテルで、松ヶ崎社協様主催の敬老会がありました。

80名を越える参加者の皆さんは、ホテルでのランチパーティーに合わせて、それぞれおしゃれな装いで食事とおしゃべりを楽しんでおられました。その時間を更に盛り上げるため、宮原も精一杯歌とギターでリクエストに応えながら頑張りました。

広い会場内で、ピアノを演奏しながら笑顔で各テーブルを回る西野代表も大好評でした。

(Report: 宮原春彦)



活動先（単発）	回数
東山区 一橋学区	1
中京区 朱雀第三学区	1
下京区 主任児童委員会 子育てサロン「プーさん」	1
下京区 稚松学区くつろぎひろば	1
左京区 鞍馬学区健康すこやか学級	1
左京区 松ヶ崎学区 敬老会	1
パナソニックエイジフリー ケアセンター京都音羽	4
谷口医院デイサービスやすらぎ	1
放課後等デイサービス夢来（むっく）	1
デイサービスセンター千本笹屋町	1
ほっとカフェ・やすらぎカフェ 合同クリスマス会	1
LPW 音楽療法イベント	6
LPW バンド演奏指導・イベント	8
聖護院保育園 クリスマス会	1
プラチナバンド花パソ	1
市民活動センター運営委員	3
市民活動センター20周年イベント	1
精神障害者社会復帰促進協会	3
合計	37

<2023年度 アーティスト派遣事業総括>

活動件数：292件（前年度235件）

定期活動：8ヶ所 255件 収入 2,002,248円 支出 1,348,599円

(2022年度7ヶ所 210件 収入1,960,998円 支出1,229,950円)

単発活動：37件 収入 378,861円 支出 273,023円 (2022年度 25件 収入228,700円 支出136,950円)

定期リーダー：今井、大槻、駒井、西野靖、八木、吉田さつき、ミュージックミックス（岡田・吉田）

障がい者施設や高齢者施設の音楽療法、音楽レクリエーション、講師派遣、またイベントの演奏を行った。アーティストは規約に該当する者で、契約書を交わし登録を行っている。前年度に比べ、定期活動は45件増、単発活動は12件増となっており、活動件数が激減していたコロナ禍と比較するとかなり活発化してきた。前年度までは、歌唱や接触を極力控えた鑑賞・コンサート形式が中心だったが、現在は制約もかなり解消され、参加型の活動を望む現場が増えてきている。

ミュージックサロン開講 10 周年！

音の風ミュージックサロンは 2023 年度で開講 10 年となりました。
 ミュージックサロンは、音楽技術の向上や自身の楽しみだけにとどまらず、地域のイベントへの参加、福祉施設等へのチャリティー等、音楽を通じての社会貢献につなげて行くことを主旨としており、高齢者から子どもまで、音楽初心者はもちろんのこと経験豊富な方にも気軽に音楽に親しんでいただける場を提供しています。

2013 年 5 月に指定管理の岡崎いきいき市民活動センター主催事業「はじめてのゴスペルコーラス」で参加者を募集、その成果発表として同年 7 月に左京区民ふれあい祭りへの出演し、これがきっかけとなり 10 月にポップスコーラス「岡崎リトルポップスターズ」結成、既存の歌声教室を含めて「音の風ミュージックサロン」として開講しました。その後 2014 年 10 月にゴスペルコーラス開講、2016 年 10 月にピアノサロン（再開講）、2018 年 9 月にポップスコーラスアドバンス、同年 11 月子どもコーラス Comodo 開講と講座が増え、2023 年度末で 6 講座（在籍者数 107 名）となり、音の風の事業として成長してきております。

こうして継続できたことは、各講座の講師のご尽力、ミュージックサロン会員の皆様のご参画あってのことです。心より感謝申し上げます。これからも 15 年、20 年と更なる発展に向けて、音の風の目的である「音楽で社会貢献」に取り組んでいきたいと思っております。



2013 年 7 月左京区民ふれあい祭り

ミュージックサロン・コンサート 2023 開催

今年のミュージックサロン・コンサートは、音の風設立 20 年、ミュージックサロン開講 10 年の節目での開催となりました。昨年同様にミュージックサロン単独主催で、スタッフの確保等厳しい状況でありましたが、昨年のご協力いただいた経験豊富なボランティアの方々に助けていただき、無事に開催することができました。

参加者は昨年度 49 名から今年度は 57 名に増え、往年の盛大さに戻ってきた感じがあり、出演各チーム工夫を凝らしたプログラムを披露いただきました。ここ数年マスクして歌うことが当たり前のような状態でしたが、この日は皆さんマスクなしで、表情豊かに歌っておられたのがとても印象的でした。そして、今年は 4 年ぶりにコンサート後に打ち上げ会を開催しました。和気あいあいと心置きなく話し、一緒に飲み食べてこの日の労をねぎらい、楽しい 1 日となりました。



開催日時：2023 年 9 月 9 日(土) 13 時 00 分～16 時 00 分

場所：ロームシアター京都ノースホール

出演：ポップスコーラス「岡崎リトルポップスターズ」、
 子どもコーラス Comodo、ピアノサロン、
 ポップスコーラスアドバンス
 「キャナリアンヴォイセズ」
 ゴスペルコーラス「シャイニングスターズ」

講師：あかしなおこ、前滝康彦、

伴奏者：大谷朝子

動画撮影・編集：津村哲生、前滝康彦

写真撮影：阪口明弘

スタッフ：山下聡、森亜紀、前滝康彦、
 内藤伶央、小林綾美、山田直人（学生ボランティア）、
 山田基（一般ボランティア）

出演者数：57 名 来場者数：134 名



<2023 年度 ミュージックサロン事業総括>

事業収入： 3,444,925 円（前年度 3,060,500 円 前年度比 +13%） 事業支出： 2,938,157 円

音の風 **YouTube** チャンネル

チャンネル登録・「いいね」を引き続きよろしくお願いたします。

<https://www.youtube.com/channel/UC-83GvySi2ZNhg7TfZVTiHg>



岡崎リトルポップスターズ(OLPS)結成 10 年おめでとう！

結成 10 年を迎えた岡崎リトルポップスターズ、今年も 5 月「くまのまつり」、9 月「ミュージックサロン・コンサート」、10 月「ルーム・スクエアライブ」、11 月「法然院悲願会」、12 月には 4 年ぶりに聖護院保育園クリスマスに子どもコーラス Comodo と一緒に訪問演奏、そして 2 月「岡崎わいわい文化祭」と、たくさんの活動に恵まれました。メンバーも徐々に復帰してきており、往年の賑わいが戻ってきています。

11 月には、結成 10 年の記念パーティーが開催され、結成当時の話やメンバーの方のパフォーマンスを楽しみました。これからも 15 年、20 年と地域で愛されるコーラスグループとして活動を続けていきます。

【2023 年度事業概要】

開催期間：2023 年 4 月～2024 年 3 月

講師：あかしなおこ

事業収入：558,690 円 事業支出：425,855 円

在籍数：15 名、入会者数：3 名、退会者数：1 名（前年度末在籍数 13 名）

練習日時：第 2、4 金曜日 18:30～20:00 場所：岡崎いきいき市民活動センター



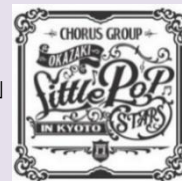
ミュージックサロン・コンサート

【岡崎リトルポップスターズ】

なんと！結成 10 周年を迎えた、岡崎の楽しいポップスコーラス「OLPS」。今年度もたくさんの演奏会に、楽しく！元気に！艶やかに！参加しました。この 1 年を皆さんに、1 語～1 文章で表現してもらいました ⇒ This is The “OLPS”

Okazaki Little Pop Stars

- ①楽（たのしい） ②楽 「音楽を通して多くの人と関わり楽しませてもらいました」
- ③楽 「OLPS の練習をいつも楽しく歌っています」 ④楽 「みんなとハーモニーをあわせると楽しい！！」
- ⑤楽 「たとえ嫌なことがあっても、OLPS へ行くとき先生を筆頭にとにかく楽しく歌ったり、笑ったり、元気がもらえるコーラスだから」
- ⑥楽 Challenge！（楽チャレ） 「何でも楽しんでチャレンジする」
- ⑦楽、動 「楽しんで感動を与える、自分も感動する、心を動かす体験を大切に」
- ⑧奏 「この歳になって、まさかのたくさんの演奏会に参加できたこと、ハーモニーを奏でる心地良さも」
- ⑨Springtime of life（大人の青春）「今が一番若くて何でもできる！そんな気持ちで過ごしていきたいので」
- ⑩情 「愛情、友情、情景など大きな”情”に身を置くことの嬉しさからこの字を選びました」
- ⑪転 「転んでも転んでも再び起き上がる」 ⑫帰 「復帰の帰」 ⑬復 「復活の復」
- ⑭ズキズキワクワク、ドキドキワクワク一生感動一生好奇心「私は何時もこれです～～」
- ⑮叶（かなう）



(Report：島野佳幸)



左上：くまのまつり



中央上：ルーム・スクエアライブ



右上：ミュージックサロン・コンサート



左下：法然院悲願会



中央下：10 周年記念パーティー



右下：聖護院保育園クリスマス会

事業報告 3-2

ミュージックサロン事業：ゴスペルコーラス

2024 年度結成 10 年を控え、益々の飛躍を！

今年度は、9 月の「ミュージックサロン・コンサート」、10 月の「ローム・スクエアライブ」、2 月の「岡崎わいわい文化祭」と、披露する機会に恵まれ、加えて新規の入会が 4 名と、昨年に引き続き躍進の年となりました。在籍者数も 20 名となり、益々コーラスに磨きがかかる「シャイニングスターズ」。

2024 年度で結成 10 年を控え、これからも結束力を維持し、ゴスペルコーラスを通じて音楽を始めるきっかけとなるよう、広報を強化し更なる飛躍の 1 年となるよう、活動を続けていきます。

【2023 年度事業概要】

開催期間：2022 年 4 月～2023 年 3 月

講師：濱田のぶよ

事業収入：794,695 円 事業支出：517,192 円

在籍数：20 名、入会者数：4 名、退会者数：2 名（前年度末在籍数 18 名）

練習日時：第 1、3 土曜日 11:00～12:30 場所：見性寺地藏ホール



ミュージックサロン・コンサート

【シャイニングスターズ】

私とゴスペルという音楽の出会い、ありがちですが、映画『天使にラブソングを』でした。映画を観て、こんなにかっこいい歌を歌ってみたいと思ってしまった若かりし日の私は、その頃出版されていた雑誌のサークル募集を見て、大阪のゴスペルサークルに早速入りました。

もともと歌うことは大好きだけど学校の音楽はまったくだめで、楽譜も読めないし、英語も苦手（笑）。それでも良い仲間恵まれ、映画で見たようなパワフルなゴスペルが歌いたいって気持ちで何年か続けていました。それからいく年月、結婚、出産などで、やめていた時期もありましたが、シャイニングスターズに縁があって入らせていただくことになりました。英語の歌詞を覚えたり発音したり、メロディーを覚えたり正しいリズムで歌うことは何年やってもやっぱり難しいですが、楽しい仲間たちがいるこのシャイニングスターズで、ずっと歌い続けていきたいなと思っています。

大勢の仲間たちとハーモニーを奏でることはとても楽しいことです。全身で声を出して歌ったら気分もスッキリしてストレス発散、健康にもとてもいいと思います。ご興味がある方はぜひ一度、練習を体験しに来ませんか？

(Report：天谷珠美)

Shining★Stars



左上：練習中のスナップショット



中央上下：ローム・スクエアライブ



右上下：ミュージックサロン・コンサート



左下：岡崎わいわい文化祭



事業報告 3-3

ミュージックサロン事業：歌声教室

高いリピート率を今後活かして！

2023年5月の新型コロナウイルス感染症の位置づけ移行（2類相当から5類感染症への移行）の影響もあり、高齢者の方々においても行動規制が幾分和らいだ状況の中、歌声教室は昨年度と同じく、予定通り開催することが出来ました。今年度より水曜日午前中の部の開催を年間10回から6回と減らしましたが、年間参加人数は延べ368名となり昨年度の延べ352名より増加しております。

参加者28名の内、年間20回以上参加される方が9名、中にはお休み無く30回すべて出席の方もおられます。これもひとえに講師の宮原先生のご尽力、スタッフの方々のお支えのおかげです。今年度を鑑みて改めて高齢者の方にとって「歌う」という事のニーズが高いことに気づきました。次年度も参加が増えるよう、広報に尽力し、高齢者の健康維持・居場所づくり貢献していきたいと思っております。

【2023年度事業概要】

開催期間：2023年4月～2024年3月

講師：宮原春彦 受付スタッフ：小野貴志、大垣広晃、加藤かず江、前滝康彦

事業収入：206,250円 事業支出：269,635円

在籍数：46名（参加者28名）、入会者数：5名、退会者数：0名（前年度末在籍者数 41名）

参加人数：延べ 368名（前年度 延べ352名）

練習日時：第2金曜、第4金曜 13:30～15:00 水曜午前（年間6回）10:30～12:00

開催場所：岡崎いきいき市民活動センター

宮原先生の暖かなお人柄とお話で笑い声と歌声にあふれた教室です。

皆さんとの和気あいあいとした雰囲気の中で、あつという間の1時間半を楽しんでおります。



年間30回すべて出席の大槻陽子さん

事業報告 3-4

ミュージックサロン事業：ピアノサロン

色々な形でピアノ演奏を楽しもう！

ピアノサロンは、ピアノ演奏を習得することだけではなく、ピアノを通じてのコミュニティ場として、まさに「広間」の雰囲気の中で楽しくピアノ演奏を楽しんでおります。

今年度もミュージックサロン・コンサートの他、夏のプチ発表会、クリスマスプチ発表会を開催し、皆さんに腕前を披露する機会に恵まれました。ミュージックサロン・コンサートでは2組の連弾、7月に初心者の方の入会されクリスマスプチ発表会で初のお披露目、講師のベース伴奏と一緒にアンサンブルにトライされている方等、会員の皆さんそれぞれ楽しみながらピアノ演奏に取り組んでいます。次年度は、ボランティア活動で出前演奏会を企画しております。

これからも気軽にピアノ楽しんでもらえる場として、ピアノサロンの活動を広げていきたいと思っております。

【2023年度事業概要】

開催期間：2023年4月～2024年3月

講師：前滝康彦

事業収入：388,740円 事業支出：415,145円

在籍数：7名、入会者数：1名、退会者数：3名（前年度末在籍数9名）

練習日時：隔週水曜日 13:00～16:00 場所：岡崎いきいき市民活動センター



ミュージックサロン・コンサート



クリスマスプチ発表：演奏初披露の宇野隼一さん

「明日に架ける橋」～コーラスの力で社会貢献

「Canalian Voices (キャナリアンヴォイセズ)」は、昨年度に引き続きたくさんの方の活動をいたしました。ミュージックサロン・コンサートの他、5月「くまのまつり」、10月「ローム・スクエアライブ」、2月「岡崎わいわい文化祭」のほか、12月に「国境なき医師団支援・水野晶子(元MBSアナウンサー・朗読家)朗読ライブ」にゲスト出演いたしました。お声掛けくださった龍谷大学政策学部 松浦さと子教授は、当法人のYouTubeチャンネル「ミュージックサロン・コンサート 2023」をご覧になり、キャナリアンヴォイセズの歌う「明日に架ける橋」を聴かれて、このイベント出演のオファーをくださいました。世界の平和と個人の尊重とは何かと考える良い機会となり、このような形で社会貢献できたことは光栄でした。

活動も増え、メンバーも12名と増えて充実してきたキャナリアンヴォイセズ。次年度も引き続き、美しいハーモニーを多くの方にお届けできるよう、日々の練習と内容のグレードアップをしていきたいと思います。

【2023年度事業概要】

開催期間：2023年4月～2024年3月

講師：あかしなおこ

事業収入：604,010円 事業支出：430,641円

在籍数：12名、入会者数：4名、退会者数：2名(前年度末在籍数10名)

練習日時：第1、3水曜日 19:00～20:30 場所：岡崎いきいき市民活動センター



ミュージックサロン・コンサート



【ポップスコラスアドバンス】

レッスンの帰り道、心が澄んでいるなと感じます。日々慌ただしく過ごす中で、心が窮屈になっていたりざらついたりすることも多い私ですが、レッスンが終わるといい感じの心にスーッと戻っている。歌の力はすごいなと思います。

60・80の手習いで何か趣味を始めよう!と夫婦で思いついたのがコーラスでした。キャナリアンの動画を見ると選曲が綺麗なもののばかりで馴染みがある歌ばかりでした。歌われている皆さんや先生の誠実な雰囲気にも憧れて、勇気を出して飛び込みました。

あかし先生に教わって改めて気付いたのは、「歌はメッセージ」ということ。英語の曲はスペルを覚え、音程を覚えるのに必死、強弱は楽譜の通りにと歌ってきた私でしたが、先生のご指導を受け、歌の日本語訳を味わい、どんな心持で歌うのか、歌のストーリーを考えるようになりました。「夕焼け小焼け」を歌った時は、1番から段々と夜が更けていくようにとの指導を受け、夕焼けの情景を思い浮かべながら歌うことができました。キャナリアンの皆さんは先生を始めみんなとてもチャームングで歌が大好きな人達。その仲間に入れていただいていることをとても嬉しく思っています。

(Report: 秦 基子)



左上下：ミュージックサロン・コンサート



中央上：くまのまつり
中央下：ローム・スクエアライブ



右上下：国境なき医師団支援・水野晶子朗読ライブ

事業報告 3-6 ミュージックサロン事業：子どもコーラス Comodo

今年度も大活躍！子どもたちの成長を願って！

「子どもコーラス Comodo」は、今年度も大活躍の1年となりました。5月「くまのまつり」、9月は「ミュージックサロン・コンサート」と「左京区民ふれあい祭り」、10月「ローム・スクエアライブ」、2月は「岡崎わいわい文化祭」の他、岡崎リトルポップスターズとともに聖護院保育園クリスマス会への訪問演奏もあり、年間活動数最多更新となりました。

その他、OBのご自宅への訪問と演奏、プロモーションビデオ撮影、DVD鑑賞+6年生卒業おめでとう会等、講師のあかしなおこ先生の暖かいご指導とご尽力のおかげで、本当に充実した1年となりました。

「子どもコーラス Comodo」は、単に音楽を学ぶというところから、音楽を通しての自己表現、問題解決への取組み、工夫することを学ぶなど、子ども達の成長の場となることを目指しています。子どもたちの成長を願って、次年度も「子どもコーラス Comodo」を、更に育てていきたいと思ひます。



【2023年度事業概要】

開催期間：2023年4月～2024年3月

講師：あかしなおこ

事業収入：534,490円 事業支出：457,464円

在籍数：7名、入会者数：0名、退会者数：3名（前年度末在籍数：10名）

練習日時：第1、3、4土曜日 10:30～12:00 場所：岡崎いきいき市民活動センター

【子どもコーラス Comodo】

自分らしさを解き放つ・・・

我が家の子ども2人に「comodoに入ってよかったことってどんなこと？」と聞いてみました。すると、「見てて分からへん？」と呆れた様子で返されました（笑）。ですから、推察しつつ子どものcomodoへの気持ちを皆様にご紹介いたします。

comodoは、自分たちのやり方で考えをまとめ、メンバーの呼吸や絆を感じながら、音楽を表現させてもらえる環境があります。衣装や小道具も手作り。ですが、気負わず、ありのままの自分でステージに上がっていきます。いろんなハプニングがありますが、毎回協力して乗り越えて、舞台をやりきります。それは子どもが自分自身を認め、自分を癒し、自分を励ましながらか自律していく姿ではないでしょうか。

1つだけ子ども達のはっきり教えてくれたことがあります。「そもそも唄うのが楽しいやん」と。そんな気持ちを大切に、これから日々、風呂場のエコーの恩恵を感じながら、宿題しながら、自転車こぎながら、レッスンでみんなと楽しみながら、自分らしく音楽の傍で歩いていく様子を見守っていききたいと思ひます。

(Report：山内絵美(メンバー保護者))



左上：ミュージックサロン・コンサート

左下：左京区民ふれあい祭り

中央上：ローム・スクエアライブ

中央下：くまのまつり

右上：岡崎わいわい文化祭

右下：DVD鑑賞6年生卒業おめでとう会

この1年で活動の種をたくさん蒔きました🌱

2023年度は5月よりコロナウイルス感染症が5類に移行し、長かった自粛期間が明けて日常を取り戻した実感がありました。センターの事業も本格的に動き出し、厳しい人数制限がなくなり活動がしやすくなりました。次の市民活動の活性化に向けて色々と種蒔きとなる事業をはじめました。

また貸館事業では、コロナ禍で減少した利用数の回復を目指し、1年かけて利用者増に向けた取り組みを行ってきましたが、まだまだ空いている時間も多いのが現状です。蒔いた種が芽吹くよう引き続き取り組んでいきたいと思っております。(※会議室1のグランドピアノは、音の風会員の方は無料で弾けます。土曜日、祝日も21時まで開いています。ぜひ練習等にお使いください。みなさんの周りで部屋を探しておられる方はいませんか?ぜひ岡崎いきいきセンを紹介していただけると嬉しいです!)

(Report: 曾和泉@岡崎いきいき市民活動センター)

■ 事業報告 ■

4つのテーマに沿って事業を開催しています。

- 1) 文化芸術交流連携事業 (音楽を中心とした芸術を活用した地域や人びととの交流を促進する事業)
- 2) 多世代交流事業 (幅広い世代間の交流を促す事業)
- 3) 地域連携事業 (地域の人々との交流を促す事業)
- 4) 市民活動自立自走事業 (音楽サークルなどの活動の活性化や、自立に向けてのサポートを行う事業)

1.文化芸術交流連携事業

(1) 社会包摂とアート福祉ドラムファシリテーター養成講座

●事業費：796,850円 日時：9/18、9/23、10/1、10/7

講座参加者：19名 参加費 3,000円

打楽器を通じた福祉活動や企業研修を行っている「ビートオブサクセス」より講師を招き、ファシリテーターとしての講義と実技を学びました。

最終日の日に、ロームシアター京都主催の「ローム・スクエアライブ」に出演し、一般参加者を巻き込んだドラムサークルイベントを実施しました。参加者の中より、「ドラムサークルクラブKyo 響Beat」を結成し、地域活動へ向かうように取り組みました。



10/7 ローム・スクエアライブ出演の様子

(2) レコードを聴く会 2023

●事業費：259,300円 日時：毎月第4土曜日 14時～16時

参加者：延べ330名(毎回13～36名)

場所：当センター和室

毎月、第4土曜日を基本として、市民企画によるレコードを聴く会を開催。年に2回は、小説家 いしいしんじさんと、元同志社大学教授の新川先生によるゲスト企画です。市民企画者のみなさんで「レコードを聴く会サークル」として、年に1回全員参加の企画で交流しています。

今年は持ち運びできる小型プレーヤーとBluetooth(ブルートゥース)対応スピーカーを用意して、市民企画者が、東山老人福祉センターの活動にも出掛けました。人気企画のレコードを聴く会がどんどんと発展しています。



東山老人福祉センターでのレコードを聴く会

2. 多世代交流事業

岡崎ワールドミュージックフェスタワークショップ

●事業費：776,568円

①岡崎ワールドミュージックフェスタとワークショップ



民族楽器体験

日時：10/14(土)、場所：ロームシアター京都中庭（ロームスクエア）

ワークショップ参加者：約 129 名

京都文教大学やロームシアター京都、国際交流会館などの近隣施設、地域団体、出演ミュージシャン、市民との連携から生まれた、まちの賑わいづくりによる音楽フェスである「岡崎ワールドミュージックフェスタ」。センターではこのフェス内で世界の楽器スタンプラリーのワークショップを行いました。また、ペットボトル三味線体験、民族伝統歌と踊り体験とのワークショップをつなげ、一体感を演出しました。



馬場先生によるワールドミュージックを聴く会

②ワールドミュージックを聴く会

日時：5/13、6/10、7/15、8/12、9/9、11/4、12/9、1/13、2/10

(全て土曜日)、参加者：各回 5~20 人、場所：当センター和室

10/14 のイベントを盛り上げるために、出演者や関係団体が協力してワールドミュージックを聴く会を開催し、交流を深めました。9/9 は、理事の馬場先生による「インターナショナルとナショナル グローバルとローカル ワールドミュージック再考? 最高?」というテーマの選曲でした。

3. 地域連携事業：わいわい文化祭

●事業費：345,480 円

出演・入場関係者：約 500 名 日時：2/3(土) 場所：kokoka 京都市国際交流会館
岡崎地域の地域文化祭です。出演者や観客だけでなく、企画・運営・裏方スタッフから岡崎地域の福祉施設、教育団体機関が連携し行います。歌や踊りの出演者だけでなく、多くの地域の方と交流できるように、地域の魅力を伝える写真展や、子どもから地域に滞在している海外アーティストまで、幅広い絵画や書の作品をホワイエに展示しました。出演者会議やスタッフ会議など事前に行い、センターは活動が自立するようサポートに回っています。



わいわい文化祭 Comodo

4. 市民活動自立自走事業

(1) 相談・育成事業

<全体概要>市民活動や、サークル活動の相談に対応する事業です。時々の相談に応じて柔軟に対応しました。利用グループのメンバー募集やイベントのためのチラシ作成や置き場所のアドバイスのほか、地域団体や利用者とイベントをつなぐコーディネート多数行いました。

●事業費：779,403 円

①センター利用団体、ヨガ・体操サークル活性化

体操・ヨガを特集としたチラシを作成し、新規メンバーを募集しました。

②センター周辺施設出演者コーディネート

- ・多国籍アカペラグループ「KYOPELLA」×子育て支援「どんぐりひろば」at 本福寺 お楽しみコンサート 2023/7/8
- ・子どもコーラスグループ「Comodo」×左京区ふれあい祭り オープニングアクト 2023/9/24
- ・ママさんアカペラグループ「錦林アカペラサークル」×あおき保育園 義援金募金ミニコンサート 2024/3/13

③ロームシアター京都「ローム・スクエアライブ」地域団体・当センター利用者コーディネート（音の風は下線）

- 9/30：あおい苑、白河総合支援学校音楽部、錦林児童館、
文教中高ダンス部、杜のしらべ・チャオリーナ
- 10/1：歌って健康コーラス、岡崎女性会民踊部、夢街道、
Comodo、キャナリアンヴォイセズ、岡崎リトルポップスターズ
- 10/7：岡崎中学校吹奏楽部、シャイニングスターズ、岡崎幼稚園、岡崎
いきセンドラムサークル

④ドラムサークルグループサポート

事業「ドラムサークル」の4回の講習でドラムサークルグループ「Kyo 響Beat」



②アカペラグループKYOPELLA お寺でコンサート



③ローム・スクエアライブ シャイニングスターズ

が始動し、活動先へのコーディネートやサポートを行いました。

- ・11/20：岡崎学区社会福祉協議会「いどばたサロン」
- ・12/2：錦林児童館
- ・1/27：障がい者施設「あおい苑」

⑤センター大交流会「岡崎いきセン サークル見本市」

2/12 センター利用者等が様々な発表を行いました。

⑥「おでかけレコードを聴く会」 当センターの「レコードを聴く会」

サークルメンバーが、持ち運びできるプレーヤーやスピーカーを持って、東山老人福祉センターで「レコードを聴く会」を行いました。

- ・2/29：アメリカのルーツを聴こう
- ・3/28：ジャズで聴く懐かしの映画音楽特集

⑦ボランティア活動立ちあげ、グループの活性化

- ・外国ルーツの方への日本語教室を希望しておられた方と、外国人への病院などへの付き添いなどのサポートを考慮しておられた方を引き合わせ、相互に活動を紹介して補助金申請の案内を行いました。
- ・5/15、5/29：特定非営利活動法人京都安心支援機構の、終活と詐欺のセミナーサポート。セミナー開催相談への内容、チラシ作成に関するアドバイスを行いました。また、センター利用者にもセミナー参加に向けて積極的に声をかけました。
- ・岡崎地域老人会「錦寿会」の活動支援。新クラブ「健康麻雀教室」立ち上げの相談や、立上げのサポートを行いました。他のいきセンや左京区老人福祉センターの健康麻雀クラブに問合せをしたり、立上げ準備や講師派遣の相談を受けて、定期的に開催できるようにサポートしました。



⑤よし笛体験コーナー

(2) スキルアップ支援

●事業費：96,158 円

<コミュニケーションのコツ講座> 3/20(祝・水) 参加人数 20 名

<手書きポスター講座> 3/23(土) 参加人数 1.4 名

センター利用者や一般市民を対象に、「コミュニケーションのコツ講座」と「手書きポスター講座」を開催しました。どちらの講座も盛況で、定員以上に申込みがありました。



コミュニケーションのコツ講座

(3) まちあるき手作りマップ

●事業費：合計：362,941 円

まちの魅力を伝える手作りマップを4種類作成しました。

- 1) 錦林児童館の子どもと地域の大人で岡崎公園探検マップ (8/14)
参加者：子ども5名、児童館スタッフ地域の大人5名 マップ完成2月。
- 2) ギャラリー巡りマップ (12/2) 神宮道周辺ギャラリー 参加者：12名
マップ完成3月。参加者はアーティストの講師とともにギャラリー4か所を巡り、滞在する作家やオーナーに取材しました。記事をもとにセンターでマップを作成し、HPに掲載するとともに印刷して配架しています。
- 3) 岡崎いきセン周辺飲食店マップ 11月～1月に利用者より情報収集
マップ完成3月。
- 4) 左京区パンマップ (2/23) みずき寮で開催 参加者19名 マップ完成3月。
参加者は、左京区のオススメパン屋のパンを購入しパンのプレゼンテーションを行いました。またインスタグラムなどのSNSに投稿しました。プレゼン後は、パンの試食を行い参加者で交流しました。



ギャラリーマップ

事業報告 5 MusicMix ミュージックミックス 新しい介護予防プログラム

健康長寿への貢献～活動の場をさらに広げよう！

MusicMix は今年度で3年目を迎え、今年度は岡崎いきいき市民活動センターでの定期活動（全12回）の他、依頼活動として単発活動1回、そして新たな活動の場として東山区の大照学園で月1回の定期活動を行いました。

ミュージックミックスは、当法人のこれまでの経験を活かして、2020年にコロナ禍活動規制でも安心して活動できる「発声を伴わない介護予防プログラム」として開発し、高齢者の健康増進維持に貢献してまいりました。その甲斐もあって、健康長寿のまち・京都いきいきアワード 2023 奨励賞を受賞いたしました。京都市では健康寿命を平均寿命に近づけるよう、歳を重ねてもいきいきと地域社会への貢献につながるよう「健康長寿のまち・京都」を推進しています。MusicMix もその活動の一つとして選ばれたことは大変喜ばしいことです。

次年度も大照学園の定期活動、学区社協すこやか学級の他、新たな活動の場で「新ジャンル体操」として活動を広げてまいります。



稚松学区くつろぎ広場

コンテンツ動画作成

昨年度に引き続き、今年度もコンテンツ動画を5本作成し、当法人のYouTubeチャンネルで公開いたしました。

現講師の工夫により、簡単且つ親しみやすく、健康維持・増進の効果の高いものとなっております。コンテンツ動画は次年度もMusicMix 広報のひとつとして作成継続します。

【2023年度事業概要】

講師：吉田貴美子（音楽ケア体操指導員）、岡田美智子（介護施設リハビリスタッフ）、吉岡直子（ボランティアスタッフ）

事業収入： 81,800円 事業支出： 162,490円

○定期活動 全12回

第2月曜日 13:30～14:30 岡崎いきいき市民活動センター

○依頼活動 単発1件・定期10件

稚松学区社会福祉協議会「くつろぎ広場」

大照学園授産部

○動画コンテンツ制作 全5本

【助成金】

東山区まちづくり支援事業助成金



MusicMix YouTube 動画サムネイル



健康長寿のまち・京都いきいきアワード 2023 奨励賞を受賞

【Music Mix】

2023年度のミュージックミックスでは、定期講座と配信用の動画作成に加えて、月1回の授産施設への出張講座が始まりました。秋には、ミュージックミックスを担当している3人でドラムサークルのワークショップを受講し、フレームドラムの使い方やみんなで楽器を合わせる楽しさ、一体感、没入感など、今まで意識していなかったことをたくさん学びました。そして、ミュージックミックスでもドラムサークルの要素を少し取り入れたプログラムを試しはじめています。授産施設では、最初は皆さん緊張されていましたが、講座を重ねるごとに笑顔も多くリラックスして楽しまれ、動きも大きくなっていくように感じます！元気に声をかけてくださる参加者の方も多く、私たちも出張講座を通してたくさん元気もらっています。

配信用動画では、スポーツや日常生活でお馴染みの動きを体操に活かし、ボディパーカッションも加えています。季節を感じていただけるような体操も作りました！ぜひ音の風HPにアップされている動画を見ながら私たちと一緒に体操してみてくださいね。

2024年度は、定期講座はお休みして、授産施設やその他の出張講座を中心とした活動を予定しています。

(Report: 岡田美智子(講師))

理事会・事務局

理事会の開催

2023年度は、理事会を計5回開催しました。

第1回：2023年4月25日（火） 第2回：2023年5月24日（水） 第3回：2023年8月18日（金）

第4回：2023年11月5日（日） 第5回：2024年3月29日（金）

会報

毎月1回情報発信や連絡共有として「会報」と「活動日のお知らせ」を発行しております。

会報作成には、活動報告や活動紹介など、正会員の皆さまにもご寄稿いただいて発行しております。また、校正チェック要員としても会員の皆さまにご活躍いただいています。ほとんどの会員さまにメールリストによる受信方式に対応していただいております。また、HPの会員専用ページから、過去の会報を全て閲覧できるようになっています。

2023年度は12回発行しました。（校正・寄稿協力：平井・庄林・前滝・西野・米谷）

事務局

今年度は、全ての正会員およびミュージックサロン会員を対象に会費納入の新システム導入が完了し、1年間無事に稼働することが出来ました。年度末の更新作業も無事終了しています。今後も引き続き業務体制の見直しを行っていきます。

会員数については、前年度108名より退会20名、入会11名により、総会員数は99名となっており、全体として9名減となっています（2024年3月31日付）。資料請求等の問い合わせは9件あり、うち5名にご入会いただきました。また、ミュージックサロンから4名、元会員の再入会が2名、賛助会員から正会員へ移行された方も1名いました。

～京都市生涯学習推進者表彰～

京都市生涯学習市民フォーラムでは、永年にわたり、市民の学習活動の支援を通じて本市生涯学習の推進に貢献した方の功績をたたえるため、総会において「京都市生涯学習推進者表彰」が実施されています。

音の風からは、在席年数10年以上の方を毎年数名ずつ推薦しており、2023年度は齋藤朝海さん、進藤佳代子さん、初田栄子さんの3名が表彰されました。11月16日には京都市総合教育センターにて総会および表彰式が開催され、進藤さんと初田さんにご出席いただきました。



進藤佳代子さん



初田栄子さん



事務局スタッフ前滝康彦さん（左）と一緒に

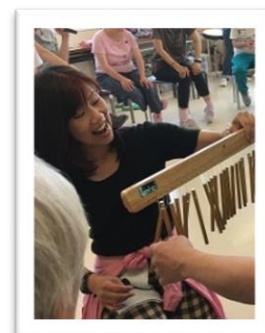
～楽譜販売～

2014年度に音楽ボランティア活動のための曲集（高齢者編）の改訂版を出版しました。音の風会員には、会員価格での販売も行っています。今年度は、歌声教室4名、音楽ボランティア派遣者2名への販売のほか、粟田学区すこやか学級に20冊の販売を行いました。

訃報

アーティスト派遣事業で活動をしていただいております、今井志緒里さんが2023年10月12日、致死性不整脈による心停止のため急逝されました。

設立当初より会の運営を支えていただきましたことに改めて感謝するとともに、ご冥福を心よりお祈り申し上げます。



今井志緒里さん

音の風設立 20 周年記念イベント

今年度、音の風設立 20 周年を迎えることができました。年末に開催した 20 周年記念パーティーでは 70 名以上もご参加いただき、久しぶりの交流に心が熱くなりましたし、「音楽っていいなあ」と改めて思った次第です。会員さんからは、「次は 30 周年ですね」という声も上がり、これからの活動の広がりに大いに期待したいと思います。

●音の風設立 20 周年記念パーティー

日 時：2023 年 12 月 17 日（日）12 時～15 時半

場 所：ライブスポット RAG（木屋町三条上る）

参加数：74 名

内 訳：正会員 52 名（ミュージックサロン会員含む）、ミュージックサロン一般会員 5 名、賛助会員 1 名、来賓等 16 名

ご来賓：京都市市民活動総合センター：センター長 内田香奈様

京都市東山区社会福祉協議会：小川葵様

ふれあい会：市井秀子様、野村和子様

NPO 法人若者と家族のライフプランを考える会代表理事 河田桂子様・他 6 名



司会の曾和泉氏（岡崎いきいき市民活動センター・スタッフ）の発声により定刻通り開演、西野代表理事からの開会の挨拶からスタートいたしました。「あっという間の 20 年でした。こうして続けてこられたのは、活動先の皆様はもとより、何よりも心のこもった活動をしてくださった会員の皆様のお陰様です。心から感謝いたします。」

乾杯の御発声は、京都市市民活動総合センター：内田香奈様をお願いいたしました。「やりたいこと、役立つことを社会につなげていくことが NPO の役割であり、それを 20 年間積み重ねてこられたことに敬意を表したいと思います。」



しばし歓談の後、スライドショー「音の風 20 年の軌跡」として、西野代表理事と事務局スタッフの前滝康彦氏により、20 年間の活動のトピックスを紹介しました。懐かしい写真とともに、当時の活動の様子を和やかに解説していきました



続いてトークセッションとして、コロナ禍を振り返りながら、その時期の苦労や工夫したこと、感じたことなどの経験を踏まえて、今後の活動にどのように生かせるか、客席からのご意見等もいただきながら、その可能性について話し合いました。

コーディネーター：京都文教大学教授 馬場雄司先生

ゲストスピーカー：河田桂子様（NPO 法人若者と家族のライフプランを考える会代表理事）、菊地美紀子氏（正会員）、前滝康彦氏（事務局・ピアノサロン講師）



次は音楽セッションです。総勢 15 組のチームにご出演いただき、熱く楽しいパフォーマンスをご披露いただきました。

- ・ 粟田すこやかチーム (♪上を向いて歩こう 他)
- ・ めいチーム (♪カントリーロード)
- ・ 藤田道夫さん、西田まみさん (♪いのちの歌)
- ・ 村岡一樹さん (♪Take It Easy)
- ・ 大垣広晃さん (♪川の流れるのように 他)
- ・ 岡崎リトルポップスターズ+1 (♪パフ)
- ・ 村田千絵さん (♪O Holy Night)
- ・ 平井寛治さん (♪雅楽祝賀曲抜粋)
- ・ 天谷さん、林さん、小林さん、澤田さん (♪愛は勝つ)
- ・ 三枝さん、五十川さんチーム (♪チェリー)
- ・ ホシノカケラ (♪アルデバラン)
- ・ 山口彰一郎さん (♪イマジン)
- ・ 馬場雄司さん (♪いつも何度でも)
- ・ シャイニングスターズ (♪Jesus Promised)
- ・ LPW (♪君に会ってから僕は他)



15 組のパフォーマンスが終了した後、会場の皆さんと全員で、「365 歩のマーチ」歌いました。

最後に副代表理事：山下聡氏より閉会の挨拶で、20 周年記念パーティーがめでたくお開きとなりました。



2023 年度のあゆみ

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月
できごと					
			6/25 総会および 会員交流会		
音楽ボランティア アーティスト 派遣事業					
	4/25 デイサービス やすらぎ	5/17 左京区鞍馬学区 すこやか学級		7/29 粟田学区（定期） すこやか学級	
ミュージック サロン事業					
		5/27 くまのまつり	6/29 ピアノサロン 小さな発表会		
MusicMix				■定期活動 4 月～3 月 岡崎いきいき市民活動センター 5 月～3 月 大照学園	
	4/7 稚松学区くつろぎ広場				
岡崎いきいき 市民活動センター 事業					
	春 様々な桜がセン ター周辺できれ いです	5/15、5/29 NPO の終活・ 詐欺セミナー 育成サポート	6/10 「WM を 聴く会」は朝 鮮歌舞団と三 味線のコラボ 演奏	7/8 アカペラ サークル児童 施設にコーデ ィネート	8/14 錦林児童 館の児童と一 緒に岡崎公園 マップづくり

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		 11/16 京都市生涯学習 推進者表彰	 12/17 設立 20 周年記念パーティー @ライブスポット RAG			
	 10/20 左京区 松ヶ崎社協「敬老会」	 12/9 放課後等 デイサービス夢来	 12/19 ほっとカフェ・ やすらぎカフェ 合同クリスマス会		 3/9 「ひとつぶの種」 音楽ボランティア 定期活動スタート	
 9/9 ミュージックサロン コンサート 9/24 左京区民ふれあい祭り	10/1、7 ローム・ スクエアライブ	11/1 ミュージック サロンコンサート 動画公開 11/27 法然院悲願会	 12/15 水野晶子 朗読ライブ 12/20 ピアノサロン クリスマス発表会	 12/25 聖護院保育園 クリスマス会	 2/3 岡崎わいわい文化祭	3/1 Comodo PV 公開
				 1/5 健康長寿のまち 京都いきいきアワード 2023 奨励賞を受賞		
 9/24 Comodo 左京区民ふれあい 祭りオープニング アクト出演	 10/1 ローム・ スクエア ライブ出演	 11/20 Kyo 響 Beat 初活動	 12/2 ギャラ リーマップ作 り散策	 2/3 岡崎わ いわい文化祭を 開催しました	 2/12 留学生寮 みずき寮で、左 京区パンマップ づくりを開催し ました	 3/20、コミ ュニケーシ ョンのコソ 講座大盛況

2024年度 事業計画案

音楽ボランティア派遣事業

●事業の目的と内容

音楽による余暇活動の支援を目的に音楽ボランティアを派遣する。通常1施設につき1名~5名程度がグループを組み、進行者、伴奏者、楽器配布や歌詞の準備をするなど役割分担をして、約45~60分のプログラムを進める。季節の歌や懐かしい歌の歌唱、歌やリズムを使った体操、楽器の合奏など、主に参加型のプログラムを提供する。

●事業計画

昨年度後半より活動需要が増えており、ボランティア人材の確保が必要となる。人材の配置、スケジュール調整等スムーズに行えるよう体制を整える。

音楽ボランティア活動を促進するために、会員同士の情報共有、コミュニティの機会を作る。

アーティスト派遣事業

●事業の目的と内容

コンサート、音楽療法、音楽レクリエーション、音楽レッスン、ワークショップ講師、講演会など、専門的なスキルを必要とする依頼に対して派遣を行う。

●事業計画

音楽ボランティア派遣事業と同様に、アフターコロナを迎えて活動需要が増えると予想される。過去の経験を元に、企画、予算管理、スケジュール調整等、スマート且つスムーズに行えるよう体制を整える。

活動内容や、登録アーティスト等をホームページ掲載し、利用者へのPRを促す。

ミュージックサロン事業

●事業の目的および本年度方針

音楽の練習を通して参加者の生きがいや居場所をつくりだすとともに、日ごろの練習の成果を地域に還元できるよう、社会貢献を目指した音楽活動を行う人材の育成に取り組む。令和6年度は、より参加者が増えるよう活動していく。

ポップスコラス（岡崎リトルポップスターズ）

●事業の目的と内容

皆でハーモニーを奏でながら歌うことの喜びを味わってもらうと共に、音楽活動を通しての世代間交流を図る。結成11年を迎え、地域に根ざしたコーラスグループとして、音楽活動を通じて社会貢献する人材育成を図る。

●事業計画

退会・休会者への勧誘、広報強化するとともに、新規会員募集に向けてWEB、SNSでの発信等、広報活動を継続する。年度内18名体制を目標とする。

ゴスペルコーラス（シャイニングスターズ）

●事業の目的と内容

ゴスペル音楽を通してメンバー間の交流を促し、音楽の楽しみや喜びを味わうとともに、生きがい作りに貢献する。2024年10月で結成10年を迎え、結束力が強く現状の良い雰囲気を持しながら活動し社会貢献につなげる。

●事業計画

ゴスペルの認知度を活かし、チームの利点をアピールできる広報活動を考慮する。会員募集に向けてWEB、SNSでの発信等、広報活動を継続する。年度内23名体制を目標とする。

中高年のための歌声教室

●事業の目的と内容

地域の中高年を対象に、参加者によるリクエストを中心に、唱歌や歌謡曲・童謡などの斉唱を楽しんでもらう。また、歌唱を通じた健康づくり、参加者同士の交流に貢献できるようなプログラムを実施する。

●事業計画

年間30回開催で動員450名を目標とする。可能であれば成果発表のできる機会を作る。

ピアノサロン

●事業の目的と内容

中高年の方々を対象としたオープン型のピアノレッスンで、QOLの向上と参加者同士のコミュニケーションを図る。

●事業計画

生徒募集に向けてWEB、SNSでの発信等、広報活動を継続し3名増員を目指す。
音楽ボランティア活動の他、可能であれば単発イベントを開催し会員増につなげる。

ポップスコラスアドバンス（キャナリアンヴォイセズ）

●事業の目的と内容

より高度なコーラスを追求し、ジャンルを問わずコーラスを楽しめる時間を提供する。受講者に地域と触れ合う機会を提供し、社会貢献を目指した音楽活動をおこなう人材の育成を図る。

●事業計画

会員募集に向けてWEB、SNSでの発信等、広報活動を継続する。年度内増員3名を目標とする。

子どもコーラス Comodo

●事業の目的と内容

小中学生を対象に、「音楽技術習得の場」としてではなく、「音楽で子ども達への成長の助けや自立を促す事」をコンセプトとして、地域と触れ合う機会と、社会貢献を目指した音楽活動経験を提供する。

●事業計画

生徒募集に向けてWEB、SNSでの発信等、広報活動を継続する。年度内10名以上の体制を目標とする。

ミュージックサロンイベント事業

●事業計画

- ・ミュージックサロン・コンサート（2024年9月28日ロームシアター京都ノースホール）
- ・会員増員につながるイベント等の開催

岡崎いきいき市民活動センター

●貸館事業

2024年度は利用者が少ない和室の利用を促進したい。新規に子ども向けのプランやシニア向けの健康麻雀教室などでアピールしたい。また、会議室1にWi-Fiを設置したので、Zoom会議にも対応できるようになり、NPOや自治会などに利用を進めていきたい。また仕事帰りに絵などの制作に使っていただけるよう、大型の荷物を預かるプランを改めてアピールし活動サークルを増やしたいと考えている。

●提案事業

昨年に続いてフレームドラムを使った、非言語的コミュニケーション、ドラムサークルファシリテーター養成講座を開催し、ドラムサークルクラブKyo 響Beatの活動を軌道にのせたいと考えている。

- ①市民活動自立自走事業 「相談・育成」「イベント企画支援」「まちあるき手作りマップ」
- ②文化芸術交流連携事業 「社会的包摂とアート 福祉ドラム」「レコードを聴く会」
- ③多世代交流事業 「ワールドミュージックフェスタ」
- ④地域連携事業 「わいわい文化祭」

東山区における障がい者施設、子育てサロンの音楽サポート事業（仮）

コロナ禍は、これまで実施してきたスマイルミュージックフェスティバルの映像製作、アンケートの実施をし、理念を引き継ぐ新たな事業展開を模索してきた。

東山区社会福祉協議会は今年度、東山地域の障がい者福祉の向上、子育て環境の充実を目的とした、障がい者施設や地域の子育てサロンなどが参加する催しの開催を計画されており、スマイルに代わる新たな取り組みとして、この催しに協力する形で参加することを検討する。

ミュージックミックスMusicMix

●事業の目的と内容

音楽、楽器演奏、体操を組み合わせた高齢者介護予防音楽プログラムとして2021年度からスタートした。高齢者の介護予防は、今後も重要な役割と考えられ、継続して取り組んでいく。

●事業計画

- ・東山区の他、学区社協や自治会の依頼に応じて派遣活動を行う。
- ・東山区：大照学園での定期活動（年間10回）
- ・プロモーション用として動画コンテンツ制作する。

事務局

●事務内容の見直しや作業の効率化を図り、ICT化をより一層進める。

●既存事業・業務の標準化し、新規事業への対応準備を図る。

●新規会員入会の広報・勧誘活動を強化する。

●時流にあわせてホームページ、SNSを活用する。

2024年度役員・人員体制

●2024年度役員

代表理事：西野桂子

副代表理事：山下聡

理事：國領亜由美、滋野浩毅、木下裕史、馬場雄司

監事：庄林幸士

●事務局体制

スタッフ：西野桂子、前滝康彦、森亜紀

サポートスタッフ：大垣広晃、加藤かず江、平井寛爾、山下聡、國領亜由美

●岡崎いきいき市民活動センター

センター長：西野桂子

常勤職員：齋藤真人

非常勤職員：曾和泉、木下裕史、岡田美智子、高見美智子、龍怜子、ヘイナ啓子、山尾優子、三原啓資、森田玲子

会員交流

●目的と内容

会員間の親睦を目的として開催する。

●実施計画

会員の主体的な提案に基づき交流会を開催する。

賛助会員・寄付者（敬称略・順不同）

【2023 年度賛助会員】

大平ひろみ 大重博光 足滝彩 小野貴志 矢島熙 奥村邦子 加藤万利子 菊地美紀子

【2023 年度寄付者】

山口彰一郎 溝川義治 國領亜由美 大重博光 大槻みゆき

当会の活動にご賛同・ご協力いただきましたこと、心よりお礼申し上げます。これからも素敵な音楽活動をお届けするために、取り組んでまいりたいと思います。

関係先

●連携先

東山区社会福祉協議会、京都市福祉ボランティアセンター、京都市市民活動総合センター、下京区社会福祉協議会、京都市岡崎いきいき市民活動センター、左京区社会福祉協議会、東山区地域啓発推進協議会、東山区役所健康長寿推進課 他

●岡崎いきいき市民活動センター 連携先

京都市文化市民局地域自治推進室、京都市岡崎魅力づくり推進協議会、岡崎自治連合会、左京区地域力推進室、錦林小学校、岡崎中学校、錦林児童館、京都文教中学高等学校、岡崎幼稚園、左京区社会福祉協議会、ロームシアター京都、京都市動物園、府立図書館、京都市国際交流会館、つどいの広場どんぐり広場

●NPO 法人ドットジェイピー（学生インターンシップ）



音の風設立 20 周年記念パーティー当日
京都新聞の取材が入りました。
(2023 年 12 月 21 日付朝刊掲載)

笑顔つながる

音でつながる



NPO法人 音の風